



【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	21年末株価
NYダウ	34,754.93	274.17	0.80	5.50	-4.36	36,338.30
NASDAQ	13,893.84	279.06	2.05	8.18	-11.19	15,644.97
日経225	26,827.43	174.54	0.65	6.62	-6.82	28,791.71
上海総合	3,251.07	36.03	1.12	-1.77	-10.68	3,639.78
滬深300 (CSI300)	4,265.90	28.21	0.67	-0.94	-13.65	4,940.37
ハンセン	21,412.40	-88.83	-0.41	4.18	-8.48	23,397.67
中国企業	7,366.42	-41.15	-0.56	4.33	-10.56	8,236.35

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は4.2%高と5週ぶり大幅反発、上海総合指数は1.8%安

香港市場ではハンセン指数が4.2%高と5週ぶりに大幅反発した。週前半は、欧米などによる対ロシア制裁、中国での都市封鎖、中国企業の米国での上場廃止リスクなどが警戒され、16日には約6年1カ月ぶり安値をつけた。ただ、中国で16日に開かれた会合で資本市場を支える方針が示されたことで地合いが一変。16-17日の2日間で3000ポイント超上昇するなど一気に買い戻しの動きが膨らんだ。本土市場では上海総合指数が1.8%安と4週続落。週前半は売り優勢の展開だったが、週後半には大きく買い戻された。

今週の展望:香港市場は一進一退の展開か、決算発表本格化で個別物色活発に

香港市場は一進一退の展開か。中国政府による相場テク入れ策への期待は続きそうだが、先週後半に大きく戻した後だけに上値では戻りに押される展開が予想される。ウクライナ情勢を巡っては停戦協議の進展が期待されるものの、ロシアへの制裁による世界経済への影響や中国への二次制裁懸念も相場の重しとなる可能性がある。また決算発表銘柄への個別物色も活発になりそう。一方、本土市場はもみ合いか。当局の方針を受け、相場の下落局面ではテク入れ期待が高まりやすく、下げにくい地合いが続きそう。

先週のハンセン騰落ランキング

▼騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 JDドットコム (09618)	243.80	15.44
2 美团 (03690)	153.30	13.22
3 九龍倉置業地産 (01997)	38.85	11.80
4 香港証券取引所 (00388)	378.60	9.23
5 BYD (01211)	212.20	8.76
6 碧桂園 (02007)	5.63	8.48
7 阿里健康 (00241)	4.61	8.47
8 銀河娛樂 (00027)	44.50	8.40
9 アリババ集団 (09988)	98.35	8.31
10 恒基兆業地産 (00012)	34.10	8.08

▼騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 万洲国際 (00288)	4.80	-5.88
2 ファイ・コム (00762)	3.90	-4.18
3 恒隆地産 (00101)	15.68	-4.04
4 信義光能 (00968)	14.10	-3.82
5 華潤ビール (00291)	50.30	-3.18
6 新奥能源 (02688)	98.95	-3.09
7 ヘトロファイ (00857)	3.85	-2.53
8 電能実業 (00006)	50.50	-2.13
9 中電控股 (00002)	75.85	-1.88
10 長江ソフ (01038)	51.25	-1.63

▼今週の主なイベント

- 3月23日(水)
- 【香港】テンセントの21年本決算発表
- 3月27日(日)
- 【中国】工業企業利益(2月)

▼今週の期待材料

- ◆香港で新型コロナ感染拡大に伴う制限措置を4月20日までに段階的に緩和、第一弾は航空便乗り入れ解禁
- ◆中国当局が「市場に有利な政策を打ち出す方針」を表明、プラットフォーム企業規制は「速やかに完了」へ
- ◆財政部が不動産税の導入拡大見送りを示唆、「今年は改革試行都市を広げる条件が整っていない」

▼今週の懸念材料

- ◆ロシアによるウクライナ侵攻が長期化、ロシアに対する経済制裁で世界経済も大きなダメージ
- ◆中国人民銀行が21日発表の3月の最優遇貸出金利を据え置き、景気減速懸念強まるなかで利下げ期待不発に
- ◆中国で1年2カ月ぶりに新型コロナによる死者が発生、感染高止まりによる行動制限で景気の先行きに警戒感

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 吉利汽車 (00175) : 23日に21年本決算を発表、市場予想は11%増益
- ☆ 華潤ビール (00291) : 24日に21年本決算を発表、市場予想は純利益2.1倍
- ☆ 江西銅業 (00358) : 25日に21年本決算を発表、市場予想は純利益2.7倍
- ☆ シノペック (00386) : 25日に21年本決算を発表、市場予想は純利益2.2倍
- ☆ チャイナ・モバイル (00941) : 2月の5G加入純増数が前月比で67%増加
- ☆ 中国人寿保険 (02628) : 24日に21年本決算を発表、市場予想は11%増益
- ☆ アリババ集団 (09988) : 自社株買い規模を150億米ドルから250億米ドルに上方修正
- ★ 中国東方航空 (00670) : 乗客乗員132人を乗せた旅客機が21日午後1時に墜落事故
- ★ テンセント (00700) : 23日に21年本決算を発表、市場予想は17%減益
- ★ 融創中国 (01918) : 21年本決算は投資損失計上などで85%減益の見通し

レポートは、株式会社DZHフィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZHが信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZHはその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZHで入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZHは、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZHは一切その責任を負いません。

DZHは、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZHおよびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります。また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容についてDZHは一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。